

OUCH!

今月のトピック...

- ・ マルウェアとは
- ・ マルウェアは誰が作るのか？
- ・ 自身を守るために

マルウェアとは

はじめに

あなたはサイバーセキュリティに関する話を聞く時にウイルス、トロイの木馬、ランサムウェアやルートキットと言う単語を耳にしたことがあるかもしれません。これらは、犯罪者がパソコンや他の機器を感染させるために使うプログラムを表す単語で、このようなプログラムの総称をマルウェアといいます。このニュースレターでは、マルウェアとは何かを解説した上で、どのような人たちがどんな理由でこれらを作成しているのか、最後に一番大事なマルウェアから自身を守る方法を紹介します。

ゲストエディター

レニー・ゼルスター氏は、NCR Corp で顧客のITオペレーションに対するセキュリティ管理を中心に活動していますが、SANS Institute でトレーニングも実施しています。レニーは、ツイッター (@lennyzeltser) や zelster.com にて情報を積極的に発信しています。

マルウェアとは

広い定義として、マルウェアはソフトウェアまたはパソコン用プログラム的一种で、悪意ある動作を行うために使われます。また、マルウェアという単語は、MALICIOUS（悪意）とSOFTWAREを掛け合わせたものです。サイバー犯罪者は、パソコンや他の機器にマルウェアをインストールすることで乗っ取ったり、保持している情報を窃取したりします。マルウェアがインストールされてしまうと、サイバー犯罪者は、オンライン上での行為を監視したり、ファイルやパスワードを盗んだり、乗っ取ったシステムを使って他のシステムに対する攻撃を行ったりします。マルウェアには、システム内のファイルへのアクセスを拒否したり、それらのファイルへのアクセスをしたい場合は身代金を払うよう要求したりするものもあります。

多くの方が誤解してしまいがちですが、マルウェアは WINDOWSパソコンだけの問題ではありません。WINDOWSは、広く使われているために攻撃の標的となることが多いですが、MACパソコン、スマートフォンやタブレットもマルウェアに感染します。サイバー犯罪者が感染させたパソコンや他のデバイスを増やせば増やすほど、多くの利益を得ることができます。ですから、これを読んでいる読者のあなたを含むすべての人が標的となります。

マルウェアは誰が作るのか？

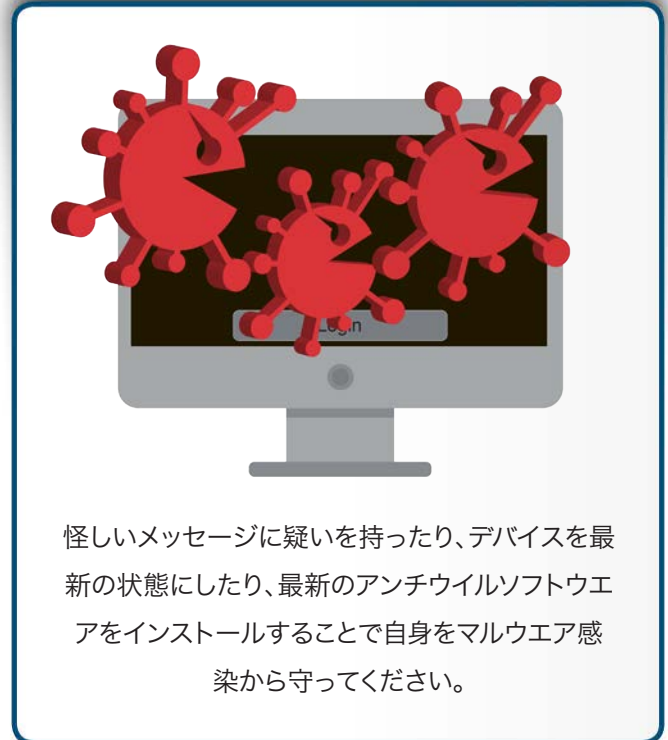
マルウェアは、今では熟練されたハッカーも作るようになりましたが、以前は趣味の範囲で作成したり、未熟なハッカーが作成したりしていました。彼らの目的は、感染させたパソコンや機器を使って金銭的な利益を得ることです。この場合の利益は、盗んだデータを売ったり、スパムメールを送ったり、サービス運用妨害攻撃を仕掛けたり、ゆすり行為をしたりして得ることになります。マルウェアを作成し、配布して、利益を得る人たちの中には、個人目的で行う人もいれば、組織化された犯罪グループや政府団体もいます。今、出回っている高度なマルウェアを作成し

マルウェアとは

ている人たちは、日常の仕事として、マルウェアの作成を専門に行っています。さらに、マルウェアが完成したら、他人や他組織に売り、これらの「顧客」に対し、アップデートやサポートを提供しているのです。

自身を守るために

自身を守るために多くの人がしている事は、信頼できるベンダが提供するアンチウイルスのソフトウェアをインストールすることです。これらのツールは、アンチマルウェアソフトウェアとも呼ばれ、マルウェアを検知し、止めるために作成されています。しかしながら、アンチウイルスソフトウェアは、すべての悪意あるプログラムをブロックしたり削除したりすることができません。サイバー犯罪者は、検知をさけるために新しい、高度なマルウェアを考えだし、開発しているからです。それに対してアンチウイルスソフトウェアの開発者は、これらのマルウェアを検知できるよう製品に機能を追加したりアップデートを提供したりしています。結局、激しい競争をしていることになっており、片方が相手に被ることを常に試みている状態です。現在は、残念なことにサイバー犯罪者の方が一歩上を行っている状況であり、アンチウイルスのみに頼ることができないため、以下に自身を守るためにできることを列挙しました：



- サイバー犯罪者は、ソフトウェアに含まれる脆弱性を悪用してパソコンやデバイスを感染させることが多いです。ソフトウェアのバージョンが最新に近ければ近いほど、悪用可能な脆弱性の数が減ることになり、サイバー犯罪者によって感染させられる確率も減ります。そのため、オペレーティングシステム、アプリケーションおよび機器の設定でアップデートが自動的に適用される設定に変更してください。
- サイバー犯罪者がモバイルデバイスを感染させるために良く使う手口は、偽のモバイルアプリを作成してインターネット上で公開し、ユーザを騙すことでダウンロードさせインストールさせようとしています。このため、信頼できるオンラインショップからのみアプリをダウンロードし、インストールするようにしてください。さらに、モバイルアプリの中でも長らく公開されているもの、ダウンロード数が多いもの、そして良いレビューが多くあるものを選ぶようにしてください。
- パソコン上では、権限のある「管理者」や「root」アカウントを利用せず、権限に制限のある通常アカウントを利用してください。これによって、多くのマルウェアがインストールされなくなり、追加の保護とすることが期待できます。
- サイバー犯罪者は、ユーザを騙してマルウェアをインストールさせる事が多いです。例えば、正式なメールに似せたリンクまたは添付ファイル付きのメールを送りつけます。このメールは、銀行や友人を騙っていたりします。しかし、この添付ファイルを開いたり、リンクをクリックしたりした場合、マルウェアをインストールするための悪意あるコードが実行されます。メールの内容が、緊急性を要したり、分かりづらかったり、話が出来過

マルウェアとは

ぎていたりした場合は、攻撃の可能性があります。まずは、疑ってみてください。この場合は一般常識を持つことが最大の防御です。

- システムやファイルを定期的にクラウドサービスや外付けのハードディスクなどのオフラインストレージにバックアップとして保存してください。こうすることで、バックアップデータをマルウェアによる暗号化や削除の試みから保護することができます。バックアップは重要です。マルウェア感染からのリカバリは、バックアップを活用する方法しかない場合が多いです。

最終的にマルウェアから守るための最良の方法は、ソフトウェアを最新のバージョンに保ち、広く知られているベンダが提供している信頼できるアンチウイルスソフトウェアをインストールし、システムを感染させようとしている試みには十分注意することです。

詳しくは

毎月発行のセキュリティウェアネスニュースレター「OUCH!」をご活用ください。また、OUCH!のアーカイブで過去のトピックも参照できます。詳しくは、SANSセキュリティウェアネスソリューションのサイトをご覧ください。

<http://www.securingthehuman.org>

日本語版翻訳チーム

日本語版翻訳 - NRIセキュアテクノロジーズ株式会社

NRI セキュアテクノロジーズは、国内最大の情報セキュリティ専門企業です。マネージドセキュリティサービス、コンサルティング、ソフトウェアソリューションの提供を通じて、情報セキュリティのあらゆる視点からお客様をサポートします。 <http://www.nri-secure.co.jp>

リソース

フィッシングについて:	https://securingthehuman.sans.org/ouch/2015#december2015
ソーシャルエンジニアリングについて:	https://securingthehuman.sans.org/ouch/2014#november2014
モバイルアプリをセキュアに利用するには:	https://securingthehuman.sans.org/ouch/2015#january2015
タブレットを安全に使用するには:	https://securingthehuman.sans.org/ouch/2016#january2016
バックアップと復旧:	https://securingthehuman.sans.org/ouch/2015#august2015

OUCH!はSANS Securing The Human プログラムによって発行され、[Creative Commons BY-NC-ND 4.0 license](https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/)に従って配布されます。このニュースレターを再配布し、もしくは啓発資料としてご利用いただけますが、コンテンツの改変は認められません。翻訳その他に関しては、ouch@securingthehuman.org までお問合せください

Editorial Board: Bill Wyman, Walt Scrivens, Phil Hoffman, Bob Rudis

Translated By: 内山 貴之, 時田 剛



securingthehuman.org/blog



[/secrethehuman](https://www.facebook.com/secrethehuman)



[@secrethehuman](https://twitter.com/secrethehuman)



[securingthehuman.org/gplus](https://plus.google.com/securingthehuman.org)